

(雑録) 2022年4月～2023年3月

1. 学会誌等発表論文

- 1) 伊藤毅史・江口勝久・小久保貴幸・広瀬直毅 (2023) :
沿岸漁業におけるデジタル操業日誌システムの開発. 水産海洋研究, 87 (2), 153-155

2. 各種雑誌等、書籍

- 1) 山砥稔文・津城啓子・山口創一・青木一弘 (2022) :
赤潮の発生シナリオと予察 九州北部海域 (伊万里湾). 月刊養殖ビジネス (2022年12月号), 第59巻・第13号, 34-40

3. 調査報告書、事業報告書

- 1) 津城啓子・川名拓里・梅田智樹ほか (2023) : 有害赤潮プランクトンの出現動態監視及び予察技術開発・九州北部. 令和4年度漁場環境改善推進事業のうち栄養塩、赤潮・貧酸素水塊に対する被害軽減技術等の開発 (2), 赤潮被害防止対策技術の開発 報告書, 149-162

4. 学会における口頭発表

- 1) 伊藤毅史・高山勝巳・広瀬直毅 (2022年11月) : 九州北西海域における鉛直1次元NPZDモデルを用いたケンサキイカ漁場予測の精度向上に関する研究. 2022年度水産海洋学会創立60周年記念大会 (国立研究開発法人 水産研究・教育機構 横浜庁舎)
- 2) 伊藤毅史・高山勝巳・広瀬直毅 (2022年12月) : 物理生態系結合モデルを用いたケンサキイカ漁場予測の試み. 水産海洋学会 2022年度九州沖縄地区合同シンポジウム (鹿児島大学郡元キャンパス)